

第2回 協働の景観まちづくりミーティングを開催しました！

第2回も景観整備機構の設立に向けた話し合いを進めていきました！今回も多くの方に参加していただき、具体的な事業メニューについて検討しました。

景観整備機構とは…

景観法によって公的に位置付けられた、景観まちづくりの事業を行う個人や団体への支援や調整を担う団体のことです。

第2回プログラム（7月28日）

- | | | | |
|-------|---|-------|-------------|
| 19:00 | 1. 開会・あいさつ | 19:20 | 3. 意見交換の進め方 |
| 19:05 | 2. 情報提供
・前回の振り返り
・事業メニューと組織体制について
・中標津町の色のワークショップについて
・広報活動について | 19:25 | 4. 意見交換 |
| 19:20 | 3. 意見交換の進め方 | 21:00 | 5. まとめ・振り返り |
| | | 21:10 | 閉会 |

中標津型景観整備機構（仮称）の設立に向けた事業メニューと組織体制を検討しました！

事業メニューと組織体制

事業メニュー案① 景観フォトコンテスト

- ・ 観光協会でもフォトコンテストを実施しているが、大量の写真審査が大変であった。
- ・ 目的をしっかりと定めると取り組みやすい。

事業メニュー案② フォトツアー

- ・ ただのフォトツアーではなく景観と結びつけて実施すると良い。

事業メニュー案③ 花植え活動

- ・ ふるさと教育にもつながるので、子どもたちにも参加してもらえるようにしたい。
- ・ 花は維持管理が大変な面もある。
- ・ 目の触れる所にりんどうを植える。
- ・ 花植え時季のコーディネートやオススメの花の種類について助言できるのではないかな。
- ・ 季節の花を植えるなど、花の種類を地域にあったものにしたい。

事業メニュー案④ 丸山公園の場の活用

- ・ 観光客を対象に広場でイベントをしてはどうか。
- ・ 生物観察会や野菜などを直売するマルシェなどのイベントがあると良い。

事業メニュー案⑤ デザインの管理

- ・ デザインコードなどを決めて設備を管理し、統一感を出す。
例) 街灯のデザインを統一するなど

事業メニュー案⑥ 空き家対策・空き店舗のリノベーション

- ・ 空き家などをゲストハウスとして活用、運営してはどうか。
- ・ 若手起業家のオフィスやギャラリーとして利用することはできないか。

事業メニュー案⑦ 景観重要樹木、建造物指定検討のための調査



(中標津町中心市街地の町並み)

まち全体の協働

はじめのうちは小さいコミュニティで取組めそうなことから始めることが大事！

- ・ ご近所同士や友人関係など小さい単位のコミュニティで気軽に取組めそうな事業から始めていく。
- ・ 小さい動機をつくって、段階的に人を巻き込んでいけると良い。

色のワークショップ（景観まちづくりへの関心を高めるメニュー）

色のワークショップテーマ案

テーマ案①【まちの色を見つけよう】

カラーカードを持ってまちを歩き、植物や建物の色から中標津らしい色を見つけるワークショップを開催。

テーマ案②【カラーユニバーサルデザインについて学ぼう】

さまざまな色覚の見え方についてアプリなどを使って楽しく学ぶワークショップを開催。



開催時期について

- これから秋ごろは町内でもさまざまなイベントがあり、忙しい時期なので難しいのではないかと。
- 色を見つけてその色の名前を付けるか、その色を使った絵を描いてもらっても良いのではないかと。
- 色の名前は町外の人に考えてもらってはどうか。

●決まったこと

- 冬に実施することで「冬の魅力」を伝える。
- 平成29年度は冬に1回の開催とし、来年度春・夏頃に2回目を検討する。

参加者について

- 小中学生や一般の人、または事業者などさまざまな人が参加してもらえるのが良い。
- 「コミュニティスクール」と組み合わせて実施できたら良い。

※コミュニティスクールとは「地域と学校が一体となって子どもたちを育むこと」を目的に町内の小中学校で進められている取組です。

その他の活動について

愛称

- 「WAがまちプロジェクト」
(WA=環、和、輪などの意味)
- 「みんななかプロジェクト」
みんなのなかしべつプロジェクト
- 一人一人がデザイナー
(愛称については次回までの宿題となりました)

みんななか!
とか…

広報活動

- ニュースレターを多くの町民に見てもらう。
- カラー印刷の方が見やすいとは思いますが、モノクロ印刷でも考える。

沿道景観調査

●概要

- どこからどのように見えるのかを調査することで「守るべき対象」を明らかにします。
- 観光ツアーのポイントとして活かしたり、景観の保全につながる。

調査に協力していただける方、募集中!

■調査方法

- 約3mの高さにカメラを固定し、町内の主要道路（農業地帯）からの景色を500m間隔で（8方向）写真を記録する。
- 2人ペアの5組程度での実施を予定。

今後のスケジュールについて

H29年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協働の景観まちづくりミーティング	済 6/28(金) 1	済 7/28(金) 2		9/1(金) in計根別 3	10/20(金) 4	11/6(月) in計根別 5		1/15(月) 6		
関連する活動(予定)			関連団体のヒアリング 沿道の景観調査			10/31 景観学習 in中標津東小学校	色のWS①		フォーラム	

次回の協働の景観まちづくりミーティング

2017年9月1日(金) 19:00~
中標津町交流センター(計根別) 研修室
初参加の方もお待ちしております!

次回のTPCは…

- 【10年後の計根別の将来像の検討】
- 資源、課題の振り返り
 - 将来像の検討をする予定です。

